

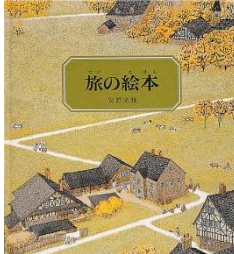
☆今号の特集☆

のぞいてみよう!

せかい

あんの 安野さんのふしぎな世界

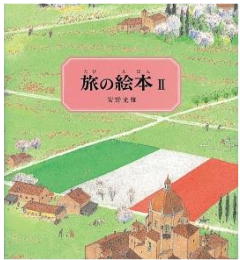
1巻 中部ヨーロッパ編



旅人が日本にも
やってきた!
日本の昔の風景が
かかっているよ。



2巻 イタリア編



8巻 日本編



『旅の絵本』1~9

安野 光雅/[著]
福音館書店 (EA7)

馬にのった旅人が、世界中を旅していきます。
細かくかきこまれた風景や、そこに暮らす人々をじっくりながめて
楽しむ、字のない絵本です。

「シンデレラ」や
「ラプンツェル」も
出てくるよ。
見つけてみてね。

さあ、あなたも旅人といっしょに世界の国々を見てくださいか?
どの巻から読んでも、どのページから読んでも楽しいよ。
旅人がどこにいるかも、さがしてみよう。

『もりのえほん』

安野 光雅/絵 福音館書店 (EA7)



ゆたかな森の風景がかかれた絵本です。
よく見てみると、たくさんの動物が、木や葉っぱの中にかくされています。さいごのページで答えあわせができるよ。ぜんぶ見つけられなかったら、もう一度そのページにもどってチャレンジしよう!

『あけるな』

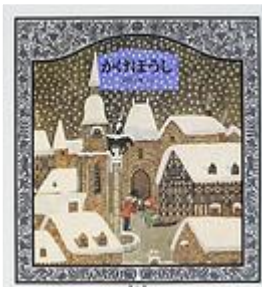
谷川 俊太郎/作
安野 光雅/絵
ブッキング (EA7)
(復刊ドットコム)



とびらをあげようとする、「あけるなったら」「あけるとたいへん」「あけてはいけない」「あけるなといっているのに」…
次々出てくるおどかさず言葉。
とびらの先には何があるのでしょうか。

『かげぼうし』

安野 光雅/作
富山房 (EA7)



かげぼうしの国は、冬になると世界中のかげぼうしたちがあつまふしぎな国です。そこには一人だけ人間がいて、みはり番の仕事をしていました。太陽が出そうになると、かげぼうしたちに合図をおくるのです。ある日、いつものように遠くをみていたみはり番は、さむい中、マッチを売る女の子を見つけました。

今号で紹介する本をかいたのは、

あんの みつまさ

安野光雅さん (1926~2020)

安野さんは教師として働いた後、42歳で絵本作家になりました。旅先ではいろいろな場所でスケッチをし、人々のくらしや自然の美しさをえがきました。また、科学の知識も豊富で、数学の美しさや、言葉あそびの楽しさをかいた本も多くつくりました。1984年には「小さなノーベル賞」ともいわれる国際アンデルセン賞を受賞しています。

たんだ新聞

たんだ新聞社

〒270-1147

我孫子市若松 26 - 4

我孫子市民図書館

TEL 04 - 7184 - 1110

かず 数の本 3 1 2

算数が苦手な人でもだいじょうぶ！
むずかしい式や記号は出てきません。
楽しい数字の世界へようこそ。



『ふしぎなきかい』
安野 光雅/さく 遠山 啓/監修
福音館書店 (EM 7)

まほうのきかいに何かを入れると
ちがうものになって出てくるよ。
何が出てくるか、かんがえてみよう。



『かずのだんご』
安野 光雅/さく 遠山 啓/監修
福音館書店 (EM 7)

とり、花、ぞう…
いろいろなものを「だんご」にして
数えてみよう。

ことばの本 あ いう

ながめても、声にだして読んでも楽しいよ。
ちょっとふしぎなことばの絵本。

ふしぎな本

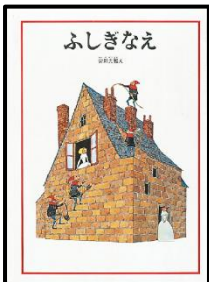
小人、トランプの兵隊、サーカス団。
ふしぎな仲間たちが登場するふしぎな世界のおはなしです。



『あいうえおの本』
安野 光雅/[作]
福音館書店 (EM 7)

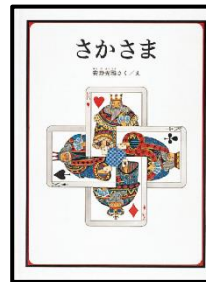
左には文字がひとつ。
右にかいてある絵はなんだろう？
かしら文字クイズができるよ。

『ふしぎなえ』
安野 光雅/さく
福音館書店 (EA 7)

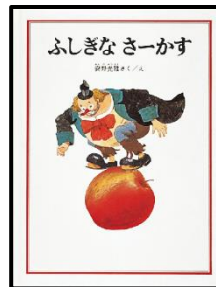


まよなかの 12 じ。
みんながねむるころ、
小人たちのふしぎな
サーカスがはじまるよ。

『さかさま』
安野 光雅/さく・え
福音館書店 (EA 7)



『ふしぎなさーかす』
安野 光雅/さく・え
福音館書店 (EA 7)



トランプの兵隊たちが
「どちらがさかさまか」
をめぐっておおさわぎ！



『しりとり』
安野 光雅/さく 福音館書店 (EA 7)

しりとりであそぼう！
すきな絵をえらんで、次のページで
つながる絵をみつけよう。さいごの
ページまでたどりつけるかな？

いえある
家のかべを歩いている？
びんの水が海になって
いる？
ふしぎな絵がたくさん！

～みんなで読もう！ たくさんかりよう！～
よむよむラリー

10月27日(水)～11月30日(火)の期間、スタンプラリーをやっています。

(移動図書館は12月24日(金)まで)

スタンプは、読んだ本1冊で1つ、我孫子市内の図書館または小学校の図書室で
おしてもらえます。毎年あつめて読書の記録にしよう！

